

SHINSHU JUNIOR COLLEGE NEWSPAPER

# 信州短大新聞

# shin-tan

発行:平成23年11月1日  
編集・発行:信州短期大学広報委員会  
〒385-0022 佐久市岩村田2384  
<http://www.shintan.ac.jp/>  
印刷:(株)アオヤギ印刷

## Vol. 43

### CONTENTS

- P2 …総合ビジネス学科募集停止について
- P3 …2011 キャンパスライフ
- P4 …第46回全国私立短期大学体育大会/  
第17回長野県私立短期大学体育大会
- P5 …前期の授業から
- P6 …信陽会だより/卒業生の今
- P8 …校友会から/トピックス

第46回全国私立短期大学体育大会

**男子バレーボール 12連覇!!男子ソフトテニス初優勝!!**

第17回長野県私立短期大学体育大会

**男女バレーボール&男子バスケットボール優勝!!**



## さらなる発展を目指して



学校法人 佐久学園  
理事長 櫻山 幹男

地域の産業や文化の発展はもとより、社会全体の福祉向上に貢献しうる人間性豊かな人材育成を目指し昭和63年4月に信州短期大学経営学科を開設しました。その後、高齢化社会の到来という時代の要請に応えると共に、社会に貢献できる介護福祉士の養成を図るため平成18年4月にライフマネジメント学科介護福祉専攻がスタートしました。平成22年度には、経営情報学科を総合ビジネス学科に名称を変え、経営ビジネスコース、情報ビジネスコース、レジャービジネスコース、健康ビジネスコースの4コース、ライフマネジメント学科を介護福祉学科に再編しました。

「信短」の呼び名で親しまれた信州短期大学は多くの有為な卒業生を地元はもとより長野県下のさまざまな分野に送り出してきました。しかし、18歳人口の減少、高校生の四年制大学指向の高まり等の影響をうけ、入学者の減少を食い止めることができず、平成24年4月より総合ビジネス学科の募集停止を決定するに至りました。それとともに、信州短期大学の名称を平成24年4月より佐久大学信州短期大学部と変更することを文部科学省に申請しました。介護福祉学科は佐久大学信州短期大学部の下で学生を継続して募集いたします。

佐久大学は佐久地方の唯一の高等教育機関として、保健・医療・福祉の分野で活躍する看護師・保健師・助産師・介護福祉士の人材育成に取り組んでいます。特に介護福祉士の養成は喫緊の要事です。そのため、平成24年4月より佐久大学信州短期大学部では、より質の高い人材育成を目指し、先進的取り組みをしている地域のさまざまな方々や施設と連携して実践的に学びを深め、高め、広げることを追求していきます。

信州短期大学総合ビジネス学科は募集停止のやむなきに至りましたが、多くの方々から寄せられましたご支援に心より感謝申し上げます。平成24年4月より新たな第一歩を踏み出します佐久大学信州短期大学部介護福祉学科に、旧来にもましてご理解、ご協力、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 先進的介護福祉学をめざして



学長 白井 汪芳

わが国は世界でもかつて経験したことのない超高齢化社会に突入し、どのような社会になってゆくのか世界が注目しています。介護

福祉分野は今後ますます重要になるにもかかわらず、必ずしも社会的には十分理解されていないのが現状です。しかし、介護福祉士は看護師とは別の独立した将来性のある職種です。本学は、世界でも類のない超高齢化社会における未開拓の介護福祉の在り方の研究と、誇りを持ってそこに携われる介護福祉士等の人材育成に挑戦します。

そのために、他の類似の介護福祉士養成校と異なり広い教養と国際性と先進的介護福祉技術を学びます。さらに、この分野の最も進んだ国であるデンマークから特任教授を招き講義と実習を行っています。また、佐久地域には、日本で最初に設立された老人保健施設の一つである佐久総合病院老人保健施設など、医療福祉分野の先進的施設が数多くあり、佐久市においては世界最高健康都市宣言しています。このような恵まれた佐久地域で実践的な実習を行っています。

卒業後はこれらの施設に優先的に就職することができ、求人は3倍以上、就職率は毎年100%です。

今後ますます需要が高まる未来の短期大学士の養成に果敢に挑戦する本学へのなお一層のご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 質の高い介護福祉の養成



学科長 矢羽田 明美

平成24年度に迎える学生は介護福祉学科の学生のみとなります。「医療・福祉」を中心

として人材育成を進めるにあたって、介護福祉学科の役割を明確にしていく必要があります。

私たちは、本学に入学した学生が日本の介護を背負っていける教育と資質を身につけ、「質の高い介護福祉士」の養成に力を入れると同時に、地域の介護施設や病院に必要とされる人材育成を目指して、地域に貢献できることを使命と考えています。その成果として、本学の卒業生を求めているだけなこと、就職率100%を目指した教育に当たります。卒業生の日ごろの協力や導いてくださった路により後輩の学生が安心して進路を選択できることを感謝し、また卒業生が多くの職場で活躍されていることを大変うれしく思っています。今後とも、本学と一緒に介護福祉士の育成にご協力いただきますようお願い申し上げます。

## キャンパスライフ 前期行事から

# SHINSHU JUNIOR COLLEGE 2011

### 卒業式

3月15日(火)、平成22年度卒業証書授与式が挙行されました。式終了後の卒業記念パーティーでは、卒業生が制作したDVDが上映されました。「10年後の自分」や「こんな自分になりたい!!」のメッセージを見ながら、お世話になった先生や友人たち、後輩たちと楽しく過ごしました。



### 入学式・新入生オリエンテーション

4月4日(月)、平成23年度入学式が行われました。式では、各学科の代表者に入学許可証が授与されました。5日・6日には、新入生オリエンテーションが行われました。2年間という短い時間を有意義に過ごせるよう、先生や先輩からのアドバイスを熱心に聞いていました。



### 開学祭

6月17日(金)、佐久市総合体育館にて、学友会が企画運営を行う開学祭(スポーツ大会)が行われました。ソフトバレーやムカデ・二人三脚を、1・2年生合同チームで競い合いました。学科やクラス・ゼミ、学年を越えて交流を深めました。優勝チームには豪華景品もあり、楽しいひと時を過ごしました。



### 介護福祉施設実習

介護福祉学科2年生は5月13日(金)から21日間、各施設で第2段階実習を行いました。この実習では、生活障害をもっている高齢者や障害者への生活援助の方法を学びます。特別養護老人ホームや介護老人保健施設など、現場でしか学べない厳しさや喜びを感じながら実習を行いました。



### 後期行事カレンダー

**9** 9日(金)～10月14日(金)  
September 第3段階実習(介護2年)  
10日(土)  
第3回オープンキャンパス  
17日(土)  
長野県私立短期大学  
体育大会(主管校)  
22日(木)  
後期ガイダンス  
26日(月)  
後期授業開始

**10** 1日(土)  
October 第2回進学相談会  
21日(金)  
大学祭準備(全授業休講)  
22日(土)～23日(日)  
大学祭  
24日(月)  
大学祭片付け(全授業休講)

**11** 15日(火)  
November 立誓式(介護1年)  
16日(水)～12月2日(金)  
第1段階実習(介護1年)

**12** 22日(木)  
December 年内授業終了  
26日(月)～1月6日(金)  
冬期休業

**1** 10日(火)  
January 授業再開  
31日(火)  
後期授業終了

**2** 1日(水)～  
February 春期休業(総合)  
1日(水)～8日(水)  
後期試験(介護)  
9日(木)～  
春期休業(介護)  
15日(水)  
卒業時共通試験(介護2年)  
17日(金)  
卒業単位発表  
29日(水)  
卒業生発表

**3** 15日(木)  
March 卒業証書授与式  
卒業記念パーティー

### 前期行事カレンダー

**3** 15日(火)  
March 卒業証書授与式  
卒業記念パーティー

**4** 4日(月)  
April 入学式  
後援会定期総会  
5日(火)～6日(水)  
新入生オリエンテーション  
7日(木)  
2年生ガイダンス  
6日(水)～7日(木)  
健康診断(1・2年生)  
8日(金)  
前期授業開始

**5** 13日(金)～6月10日(金)  
May 第2段階実習(介護2年)  
17日(火)  
開学記念日

**6** 17日(金)  
June 開学祭  
25日(土)  
第1回オープンキャンパス  
27日(月)～7月15日(金)  
居宅介護実習(介護2年)

**7** 23日(土)  
July 第1回進学相談会

**8** 1日(月)  
August 夏期休業(総合)  
1日(月)～5日(金)  
前期試験(介護)  
8日(月)～11日(木)  
全国私立短期大学体育大会  
8日(月)～  
夏期休業(介護)  
17日(水)～9月15日(木)  
学生生活懇談会  
20日(土)  
第2回オープンキャンパス





# 第46回 全国私立短期大学体育大会 第17回 長野県私立短期大学体育大会

## 男子バレーボール部

戸松 正明 ●総合ビジネス学科2年



試合の勝ち負けよりも個々の課題や試合内容を重視して挑みました。大会に向けてチームがベストコンディションで臨めたことで一丸となって戦えました。全国大会(12連覇)、県大会(10連覇)ともに優勝できとても嬉しかったです。



## 男子バスケットボール部

市川 健太 ●総合ビジネス学科2年



5人という少ない部員数ながらも、全国大会3位、県大会優勝(4連覇)という成績を残すことができました。しかし、これで満足せず、さらなる上を目指していきます。10月のインカレ予選も思いっきりプレーをし、頑張ります。



## バドミントンサークル

横山 碧 ●総合ビジネス学科2年



全国大会の悔しさをバネに練習に励みました。県大会では努力が実り、大奮闘の結果、3位となり嬉しかったです。1年生の来年の活躍に期待しています。全国・県ともに女子団体戦の参加が良い経験になりました。



全国大会は、8月8日～11日まで東京都を中心に開催されました。本学からは、男女バレーボール、男女バスケットボール、男女バドミントン、男子卓球、男女ソフトテニスの9種目に出場しました。男子バレーボールは、見事、12連覇、16回目の全国制覇を達成しました。男子ソフトテニスは念願の初優勝を遂げました。

県大会は9月17日、本学が主管校となり佐久市内4会場で行われました。本学からは、男女バレーボール、男女バスケットボール、女子バドミントンの5種目に出場し、男女バレーボール、男子バスケットボールが優勝を収めました。大会結果は次のとおり。詳細はホームページをご覧ください。

第46回  
全国私立短期大学体育大会  
第17回  
長野県私立短期大学体育大会  
**大会結果**

### ●男子バレーボール部

全国大会：優勝  
県大会：優勝

### ●女子バレーボール部

全国大会：Aブロックベスト16  
県大会：優勝

### ●男子バスケットボール部

全国大会：3位/県大会：優勝

### ●女子バスケットボール部

全国大会：Bブロック3位/県大会：3位

### ●バドミントンサークル

全国大会：女子個人戦(山岸)2回戦敗退  
県大会：女子団体戦3位

### ●テニスサークル(ソフトテニス)

全国大会：男子個人戦(傘木・木下)優勝、  
女子個人戦(諏訪・小林)  
Nブロック3位

### ●卓球サークル

全国大会：男子個人戦(湯浅)ベスト8、  
(石原)ベスト16

## テニスサークル

傘木 駿 ●総合ビジネス学科1年



少ないメンバーなので、練習もなかなかうまくいきませんでした。卒業生や先生、仲間達に支えられ、試合に臨むことができました。初の全国制覇を掴むことができたのも、支えてくれた人達がいてくれたからです。感謝の気持ちを忘れずに、来年も頑張って、優勝したいです。



## 女子バレーボール部

松山 佳 ●介護福祉学科2年



全国大会では、先輩方の成績を上回ることができず残念でした。県大会は、6連覇を目指すというプレッシャーと全員揃っての練習が出来なかったことで不安がありました。でも、チーム一致団結して優勝できたので嬉しかったです。



## 女子バスケットボール部

西村映利奈 ●総合ビジネス学科2年



全国、県大会ともに5人という少ないメンバーで望みました。少ないからこそチームワークが大切という事を学びました。最後の大会である北信越インカレ予選に向けてチームが一つになってよい結果を残せるように頑張りたいです。



## 卓球サークル

石原 文太 ●総合ビジネス学科1年



久しぶりの公式戦で緊張してしまい、いつもなら出来る試合では発揮できませんでした。結果はあまり良いものではありませんが、良い経験が出来ました。この悔しさを次に繋げられるように頑張ります。



## ■ボランティア

様々なボランティア活動に対する理解を深め、ボランティア活動の社会的な意義を考えます。地域に根ざした各種行事や支援を必要としている場面において、主体的に参加し、ボランティア活動の高揚を図ります。



須藤 佐和  
(介護福祉学科1年)

障がい者の方達が働く授産施設「佐久コスモワークス」で行われたお祭りのイベントに、2日間ボランティアとして参加しました。お祭りの飾り付けをしたり、利用者さんの見守りをしたり、一緒に「マルマル・モリモリ」を踊ったりしました。最初は利用者さん達とコミュニケーションが上手にとれず、とまどいでしたが、次第にいろいろな人達と仲良くなれ、楽しくボランティアができました。人見知りの私ですが、人前で踊れる自分を発見したり、新しい出会いがあったりと、とてもかけがえない時間を過ごすことができました。



保崎 涼  
(介護福祉学科1年)

24時間テレビの募金会場である地元のショッピングセンターで、ボランティアを行いました。当日は、たくさんの方が来場され、募金に協力してくれました。子供たちが募金をしている姿を見て、たとえわずかなお金でも誰かの役にたってほしいという優しい気持ちが伝わってきて、自分も暖かな気持ちになりました。一人ひとりの善意が集まって大きな力となり、今支援を必要としている方々のところへお金を届けるのが募金活動だと思います。今回のボランティア活動を通して人の優しさに触れ、たくさん感動をもらうことができました。

## ■アウトドアスポーツ応用(乗馬・ゴルフラウンド実習)

普段、体験することが難しいゴルフや乗馬などに挑戦します。乗馬実習では「駒の里」として有名な望月馬事公苑で馬房清掃や馬体の手入れ、騎乗、手綱を操作し、常足・軽早走りに挑戦します。ゴルフラウンド実習では、学内ゴルフ練習場で基礎を身につけた後、上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部でラウンド実習を行います。



依田 明  
(総合ビジネス学科2年)

乗馬実習では、最初は自分が思っていた以上に馬が大きくて驚きましたが、手入れをしたり乗馬をしているうちに馬という生き物についてわかりとても勉強になりました。

ゴルフ実習では、実際にラウンドに出てみると練習と違い、全然うまくいきませんが、大自然の中18ホールを回りとても貴重な体験ができました。



## ■2D・3Dグラフィクス+写真3枚(CD-ROM)

2次元および3次元コンピュータグラフィクスの基本技術を学び、PhotoshopやIllustrator等のソフトを使ってポスター制作を行います。「夏」をテーマに各自学んだことを生かし表現します。



依田 七瀬  
(総合ビジネス学科1年)

自分で撮影した写真などを使い、課題制作に取り組みましたが、初めはなかなか自分の思ったとおりのものができず大変でした。しかし、だんだんと操作の仕方にも慣れていき、自分でも納得のいくポスターを作ることができました。この授業で学んだことを、これからの作品づくりに生かしていきたいと思っています。



## ◇第二十二回卒業生 信陽会入会式行われる

去る平成二十三年三月十五日(火)に佐久グラウンドホテルにて開催された卒業記念パーティにおいて、第二十二回卒業生の信陽会入会式が行われました。

当日は白井汪芳学長をはじめ、多くの教職員や卒業生のご家族も参加。第二十二回卒業生八十九名全員が、信陽会の仲間入りをしました。これにより会員総数は、四五二五名となりました。

この入会式では、信陽会の目的や事業内容を説明。また、第二十二回卒業生からの役員として、理事に安井泰則さん(長野市出身)、評議員に渡辺裕司さん(北佐久郡御代田町出身)のお二人が選出されました。お二人の今後の活躍を期待します。

## ◇平成二十三年年度信陽会奨学生決まる

平成二十三年四月から信州短期大学に在学している学生に対して、無返還の奨学金を給付し、学生生活の支援を行っておりますが、今年度は選考の結果、二年次生一名(継続)に奨学金を給付することになりました。奨学生の更なる活躍を期待します。

## 事務局からのお知らせ

### ◇異動報告のお願い

氏名、現住所、勤務先等を変更されたときは、速やかに事務局へお知らせください。ご連絡いただく際は、必ず会員番号をお知らせください。なお、本会にご登録いただいた個人情報、本会活動等のご案内のみに使用するものとし、会員本人の同意なく第三者に提供することはありません。

※信陽会だよりに関するご意見・ご要望等ありましたら、信州短期大学内信陽会事務局までお願いいたします。

## 退職にあたり

草間文男

先生



信州短期大学  
で十三年間勤め  
させていただきました

ました。はじめは法人事務局の職員としての勤務でしたので学生の皆さんとの触れ合いは乏しかったのですが、勤務の後半は学生部長、あるいは外国語担当教員として、さらにゼミ担当として、教員としての勤務の楽しさを存分に味わせていただきました。

事務局の仕事もやり甲斐のあるものでしたが、若い時から高等学校の教員として生徒たちとの触れ合いにこの上ない楽しさを感じて来たものですから、やはりキャリアの最後を、教壇に立ち、学生の皆さんとともに過ごすことができたのは大変うれしいことでした。

なにごとも時代とともに変化・発展するものです。今まで地域の最高の高等教育機関として尽くして来た信州短期大学が、大きくその姿を変えようとしている時に、この学校を去ることに、寂しさと同時に大きな発展への期待を覚えています。

退職の前に、学生の皆さんと一緒に『佐久地方で使われている方言』の編集に携わることができたことも、貴重な体験でした。信州短期大学の地域への貢献の一助となればと念じております。

信州短期大学の一層のご発展と、役員・教職員、卒業生、そして在学生の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたします。ありがとうございました。

## 佐久浅間農業協同組



### 【佐久浅間農業協同組合 大里支所】

(所 属：総務金融共済課)

(第 21 期生)  
平成 22 年 3 月卒業

## 高橋 明美さん

▼現在、どのような仕事を  
されていますか？

入所してすぐに大里支所の総務金融共済課に配属されました。現在は貯金全般の業務と金融窓口を主に担当しています。お客様のお金を扱う仕事ですので、とても気を遣います。お客様にとって親しみやすく、信頼されるパートナーであることを常に頭におき仕事をしています。

▼今の仕事で大変なことや  
辛いこと、逆にうれしい  
ことは？

仕事については、覚えることが多く大変でしたが、それよりも学生とは1日のサイクルが違うので、入社した当初は慣れるのに大変でした。しかし、先輩方のご指導、支えもあり、現在はある程度一人で仕事ができるようになったことが、嬉しいことです。

▼信州短期大学を学んだことが、活かされていますか？

パソコンを使う業務なので、コンピュータリテラシーで学んだパソコンの基礎が役に立っています。将来事務系を希望している人は、しっかりパソコンの知識を身につけておいてください。他に、お客様へのお茶出しをすることが多くあり、ビジネスマナーで学んだことがとても役立っています。

▼現在の仕事をしていて、  
今の学生に望むことは、

短大は2年間という短い時間ですが、多くのことを学ぶことができます。時間を無駄にせず、多くを学んでください。学問もそうですが、人間関係や社会の常識などです。もちろん、しっかり遊ぶ(学生生活を楽しむ)ことも大切です。

▼今、夢中になっていること  
は？

健康のためにソフトテニスを始めました。社会人になると自分の健康管理は自分ですっかりやらないといけません。

▼これからの夢や目標は？

利用される方から信頼されるようになりたいと思います。仕事はだいが覚えられました。更に、知識を高め、一人ひとりのお客様に要望にあった提案、相談ができるようになりたいと思います。

# NOW.

卒業生の今 シリーズ 12

## 「佐久地方で使われている方言」出版



今春、信州短期大学佐久地域文化研究センターから「佐久地方で使われている方言」を出版しました。この出版にあたっては、介護福祉学科の学生も編集に参加して完成しました。学生が、実習現場で高齢者の方とのコミュニケーションを図る上で、簡単に使え、手軽に持ち運びができるポケットサイズにしました。ご希望の方は実費 1000 円でお分けします。問い合わせは短大事務局まで(TEL0267-68-6088)



## 平成 24 年度 入試日程

※資料はこちらからも  
請求できます。



平成 24 年度入試の出願期間は下記のとおりです。詳しくは入試広報課までお問い合わせください。

区分	試験日	出願期間	試験科目
特別奨学生推薦入試	平成 23 年 11 月 3 日(木・祝)	10 月 17 日(月)～10 月 26 日(水)	出願書類・作文・面接の総合判定
スポーツ奨学生推薦入試	11 月 3 日(木・祝)	10 月 17 日(月)～10 月 26 日(水)	出願書類・面接の総合判定
指定校推薦入試	11 月 3 日(木・祝)	10 月 17 日(月)～10 月 26 日(水)	
公募制推薦入試	11 月 3 日(木・祝)	10 月 17 日(月)～10 月 26 日(水)	
自己推薦入試 A 日程	12 月 3 日(土)	11 月 14 日(月)～11 月 29 日(火)	
自己推薦入試 B 日程	平成 24 年 2 月 13 日(月)	1 月 23 日(月)～ 2 月 8 日(水)	
自己推薦入試 C 日程	3 月 16 日(金)	2 月 14 日(火)～ 3 月 9 日(金)	
一般入試 A 日程	2 月 2 日(木)	1 月 6 日(金)～ 1 月 24 日(火)	出願書類・基礎学力試験【国語(古文・漢文を除く)】の総合判定
一般入試 B 日程	3 月 16 日(金)	2 月 14 日(火)～ 3 月 9 日(金)	
センター試験利用入試 A 日程	大学センター入試試験 1 月 14 日(土)～1 月 15 日(日)	1 月 17 日(火)～ 2 月 3 日(金)	高得点の 2 教科 2 科目で判定
センター試験利用入試 B 日程		2 月 15 日(水)～ 2 月 27 日(月)	
社会人入試 A 日程	2 月 13 日(月)	1 月 23 日(月)～ 2 月 8 日(水)	出願書類(志望理由書を含む)・面接の総合判定
社会人入試 B 日程	3 月 16 日(金)	2 月 14 日(火)～ 3 月 9 日(金)	

## 平成 23 年度 学校法人佐久学園 収支決算報告

### 資金収支計算書の要旨

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	623,396	人件費支出	507,492
手数料収入	16,725	教育研究経費支出	111,998
寄付金収入	2,137	管理経費支出	73,154
補助金収入	117,795	借入金等利息支出	417
資産運用収入	2,688	借入金等返済支出	15,000
事業収入	15,546	施設関係支出	15,433
雑収入	14,245	設備関係支出	28,775
前受金収入	160,592	その他の支出	27,015
その他の収入	10,530	資金支出調整勘定	△ 21,546
資金収入調整勘定	△ 194,976	次年度繰越支払資金	583,763
前年度繰越支払資金	572,823		
<b>合計</b>	<b>1,341,501</b>	<b>合計</b>	<b>1,341,501</b>

※上記金額は、千円未満の端数を切り捨てていますので、合計が一致しないことがあります。

### 貸借対照表の要旨

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

(単位:千円)

資産の部	
科目	金額
固定資産	3,356,591
有形固定資産	3,339,701
その他の固定資産	16,890
流動資産	619,228
<b>合計</b>	<b>3,975,819</b>
負債の部	
科目	金額
固定負債	102,439
流動負債	199,662
<b>合計</b>	<b>302,101</b>

※上記金額は、千円未満の端数を切り捨てていますので、合計が一致しないことがあります。

※収支決算に関するお問い合わせは、法人事務局総務課まで。

10月22日(土) イベント内容

ステージ企画

小雀保育園鼓笛隊  
ダンス(仮面A・B)  
蓼科高校ジャズバンド  
手話サークル&佐久ろうあ太鼓  
ライブ(介護福祉学科2年)

校内企画

看護体験(佐久大学看護学部)  
パピママ教室(佐久大学別科助産専攻)

その他

献血



10月23日(日) イベント内容

ステージ企画

ロックンソーラン(介護福祉学科2年&メープル)  
お笑いライブ～フルーツポンチ 他～  
佐久総合病院 GDK 吹奏楽団  
フラサークル  
パフォーマンス手話(介護福祉学科1・2年)  
軽音サークル

校内企画

看護体験(佐久大学看護学部)



学友会から

信陽祭実行委員長  
総合ビジネス学科2年

市川 健太

第24回信陽祭は、佐久大学との合同で開催する4回目の大学祭でした。変わりゆく時代の中、多くの問題が取り沙汰され、様々なものが日々変化していきます。しかし、中でも「志」だけは変化することなく私たちの心に受け継がれてきました。先輩方の「志」を糧に、さらに良い信陽祭となるよう頑張りました。

今年の大学祭テーマ「Hey和～今こそ手を取り合うとき～」には、こんな時代だからこそ手を取り合い、助け合っていこうという想いを込めました。佐久大学・信州短期大学、それぞれの学生も手を取り合って、この大学祭を創りあげることができたと思います。

様々な方の力を借りて、無事に信陽祭を終えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

長野放送

「土曜はこれだネッ！」に出演!



10月1日(土)に長野放送『土曜はこれだネッ!』の「学園祭PR合戦」に大学祭実行委員が参加しました。当日は県内4大学が参加。15秒という限られた時間内での大学祭告知でしたが、目玉になることを学生の描いた絵で紹介し、見事制限時間ピッタリで告知完了!! 視聴者の方に実行委員の気持ちがいざと伝えられたと思います。



「さく市元気祭り! いいじゃんか」に参加

今年も「さく市元気祭り! いいじゃんか」に佐久大学・信州短期大学が参加しました。地元の大学として、市民の皆様にも広く理解していただくために毎年この催しに参加させていただいています。



フルーツポンチ



佐久間一行



エリートヤンキー

キャンパス見学会 2011 レポート



全体会や介護体験の他に、今年は、三味線の演奏や手話サークルによる手話ソングの発表、地域の方に教わっているロックンソーランを披露しました。在学生のイキイキとした姿に高校生の皆さんも緊張がとけたようで、その後のキャンパスツアーや介護体験では、とても楽しそうに参加してくれました。自助具を使った食事の介助、特殊浴槽での入浴介助、アンビリテーションなどの介護体験を通して、多くの高校生の皆さんに shintan の介護福祉を理解してもらえたと思います。

避難訓練の実施

平成23年10月3日(月)に、震度5程度の地震発生を想定し、避難訓練を行いました。3月11日の東日本大震災発生時、本学でもとても大きな揺れを感じました。その時、皆さんはどのように身の安全を確保したでしょうか?今回は教職員にとっても大切な訓練でした。地震(災害)発生時における教職員の的確な判断や行動、学生の身の安全確保や避難経路等の確認は、常に念頭におかなければいけないことです。いつどのような災害が起きても対応できるように、学生自身も考え行動するように心掛けてください。



3月11日に起こった大地震と巨津波が東北地方、関東地方を襲つてすでに7ヶ月が過ぎた。いまだに新聞に「震災被害状況」が毎日掲載されている。10月9日現在死者1万5822人、行方不明者3926人、避難者7万3249人がその数値だ。

「福島甲状腺検査始まる18歳以下、36万人対象」「津波浸水地、再活用 7割難しい高台移転」10月10日の全国紙の第一面には震災関係のこのような記事が目を見つめる。「がんばろう日本」「絆」「共生」

さまざまな数値、言葉の底にはそこに関わりのある一人ひとりの、言葉の網の目から落ちてしまふ、言葉にはもろきれない、哀しみ、愛い、苦悩、煩悶、憤怒があるだろう。私達はそれを共有できるのだろうかと考えてしまふ。か細い声でも、一緒に手を携えて頑張りましょうと伝えたい。ふん、"We shall overcome" のメロディーが浮かんだ。(竹下良太郎)